



V11.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日 : 2019 年 6 月 30 日

はじめに

リリースノートでは SkyVisualEditor の主要な新機能や既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性があるものがあります。影響があるアップデートについては、**重要な更新** のマークをつけていますので、ご利用中の画面への影響については十分にご検討いただけますようお願いいたします。尚、より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト： <https://doc.terrasky.com/display/SVE4JA/Home>

目次

1. データテーブルの新規行追加時にデフォルト値を設定する	4
2. カスタムルックアップ画面のウィンドウサイズを指定	5
3. データテーブルの「追加行数の指定」に設定できる値を拡張	6

1. データテーブルの新規行追加時にデフォルト値を設定する

検索テンプレート画面のテーブルや、関連オブジェクトを表示／編集するデータテーブルにて、新規レコード追加時にデフォルト値を設定することが可能になりました。デフォルト値は Salesforce の項目設定である「デフォルト値」の値を表示します。

デフォルト値を表示できることで、新規レコードデータ入力がしやすくなったり、デフォルト値に数式を利用することで、条件によってデフォルト値を変化させたりすることが可能です。

(例：取引先に応じて商品の割引率を設定等)

	商品コード	販売金額	数量	割引率	合計金額
<input type="checkbox"/>	行削除 KTA326A		3380	2	35 % ￥10,400
<input type="checkbox"/>	行削除			35	%
<input type="checkbox"/>	行削除			35	%

図 1-1 新規レコード追加時に設定されているデフォルト値

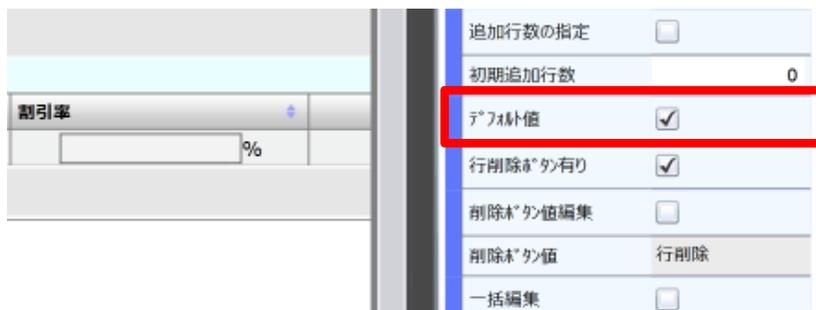


図 1-2 Studio 画面においてデータテーブルの「デフォルト値」設定

2. カスタムルックアップ画面のウィンドウサイズを指定

カスタムルックアップ画面の画面サイズを指定可能になりました。

今までは Salesforce 標準ルックアップ画面と同様に固定表示でしたが、カスタムルックアップ画面に沢山の項目を配置するため、画面サイズを変更したいというご要望いただいていたための対応となります。

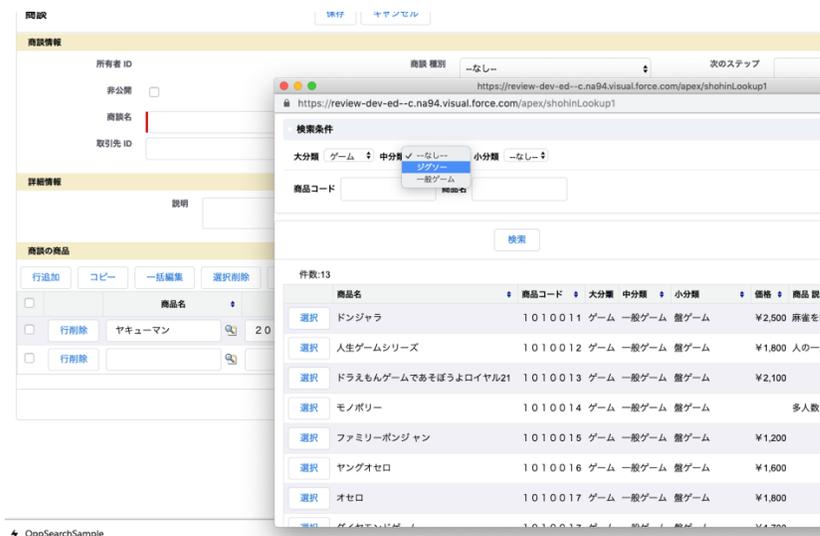


図 2-1 画面サイズを指定したカスタムルックアップ画面表示

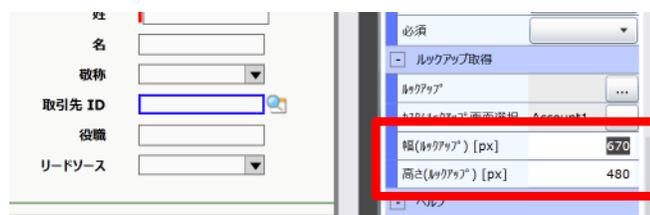


図 2-2 Studio 画面のルックアップ取得プロパティ表示

3. データテーブルの「追加行数の指定」に設定できる値を拡張

データテーブルで新規行追加を一括で実施する際、今までは最大 5 レコードでしたが、20 レコードまで一括追加することが可能になりました。

沢山の新規行を追加する時に、行追加ボタンを何度もクリックしたくないというご要望いただいていたための対応となります。

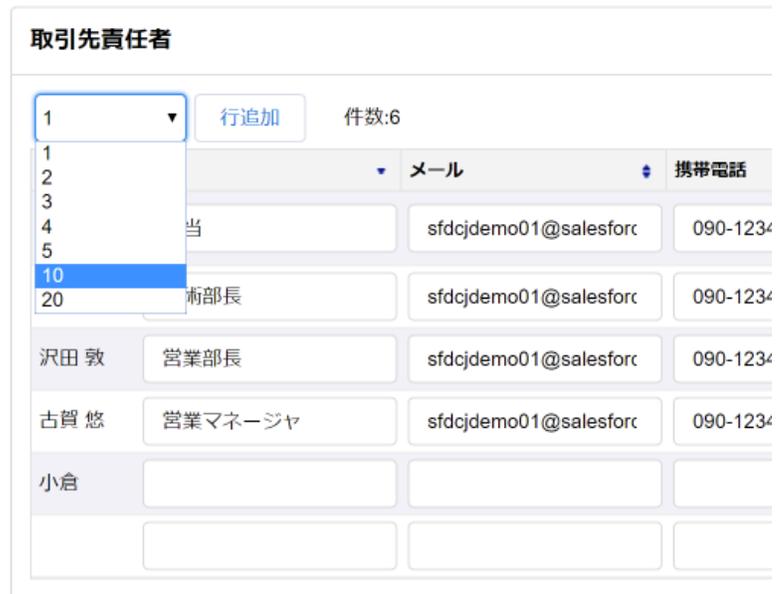


図 3-1 画面サイズを指定したカスタムルックアップ画面表示